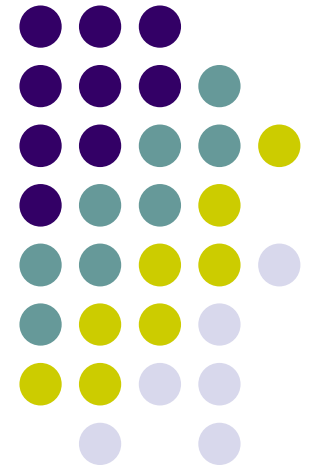


銀行とりひき相談所受付状況 (2023年9月)

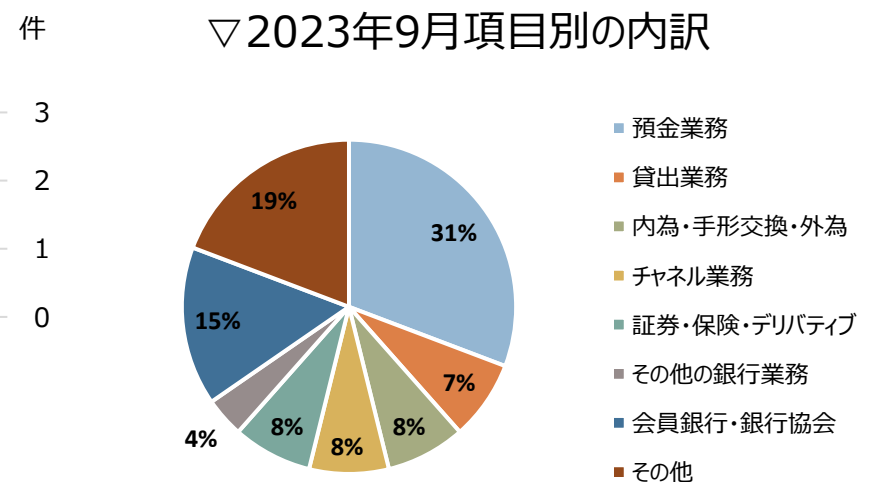
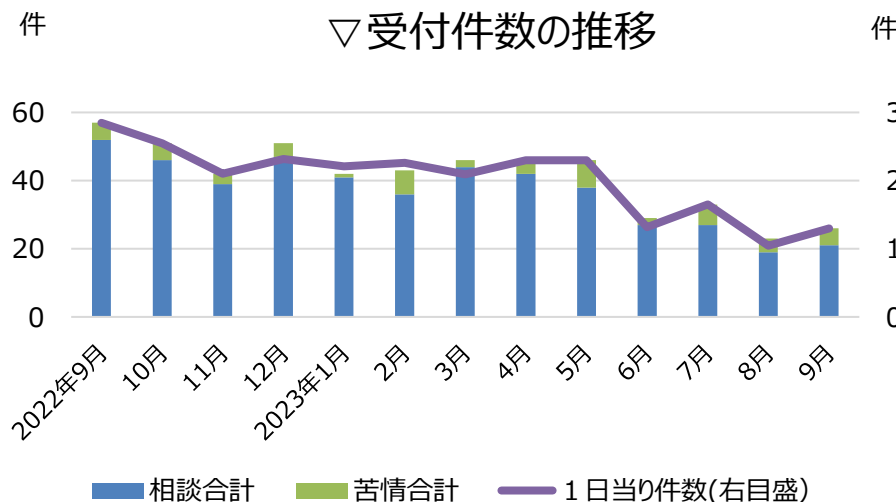
2023年10月





1. 受付件数の状況

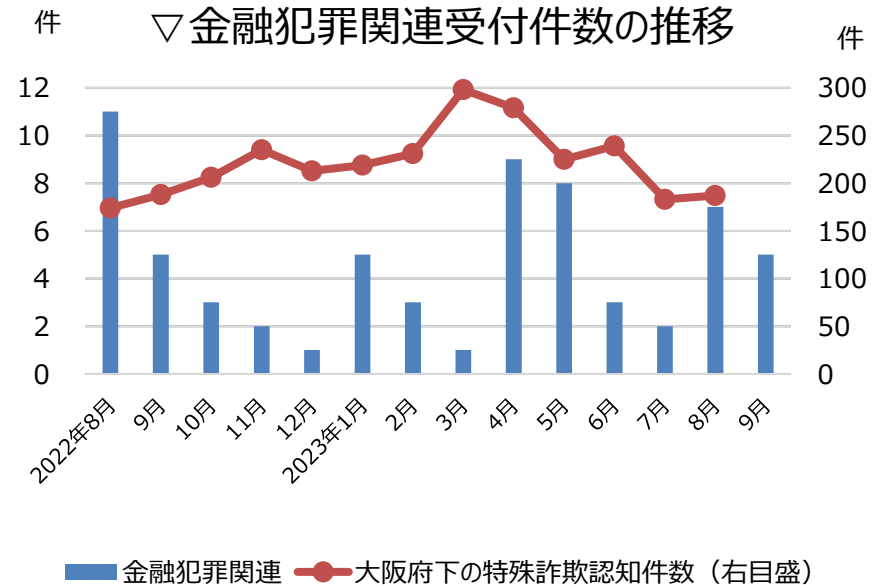
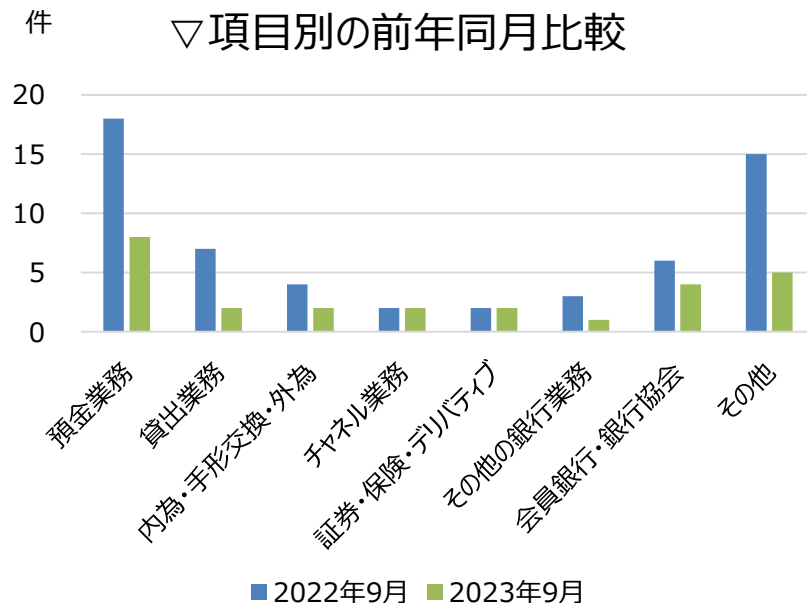
- 銀行とりひき相談所における2023年9月の受付件数は26件と、既往ボトムとなった8月（23件）に次ぐ低い水準となった。これは、金融機関の営業店への来店客の減少を背景とした趨勢的な相談件数の減少に加え、事務所移転による電話番号変更の影響などによるものとみられる。
 - 1営業日当たりでは1.3件と、4か月連続で1件台に止まったほか、前年同月比では▲31件と大幅な減少となり、15か月連続で前年を下回った。
- 受付項目別には、「預金業務」が全体の3割、「その他」と「会員銀行」がそれぞれ同2割弱を占めた。
- この間、カウンセリングサービスの利用はみられなかった。
 - 同サービスは、銀行の住宅ローンやカードローン等の返済に問題を抱えている消費者を対象にしたもの。

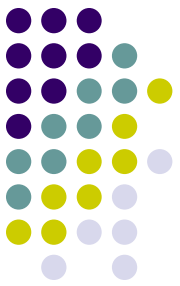




2. 2023年9月の特徴

- 項目別には、前年同月を上回る項目はなく、多くの項目で下回った。特に、「預金業務」と「その他」は、それぞれ前年同月比▲10件と大きく減少。
 - ― 「預金業務」は、睡眠預金関連や相続、口座解約・払い戻しなど、幅広い業務内容で減少。
 - ― また、「その他」では、信用金庫や信用組合など「会員銀行以外の金融機関等」に関する相談を中心に減少。
- こうした中、「金融犯罪関連」（「その他」に内包）に関しては、大阪府下の特殊詐欺の認知件数が依然として高い水準が続いているもとで、前年同月と同水準の5件となった。

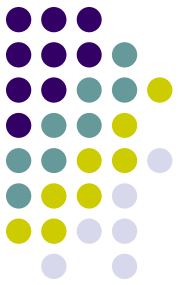




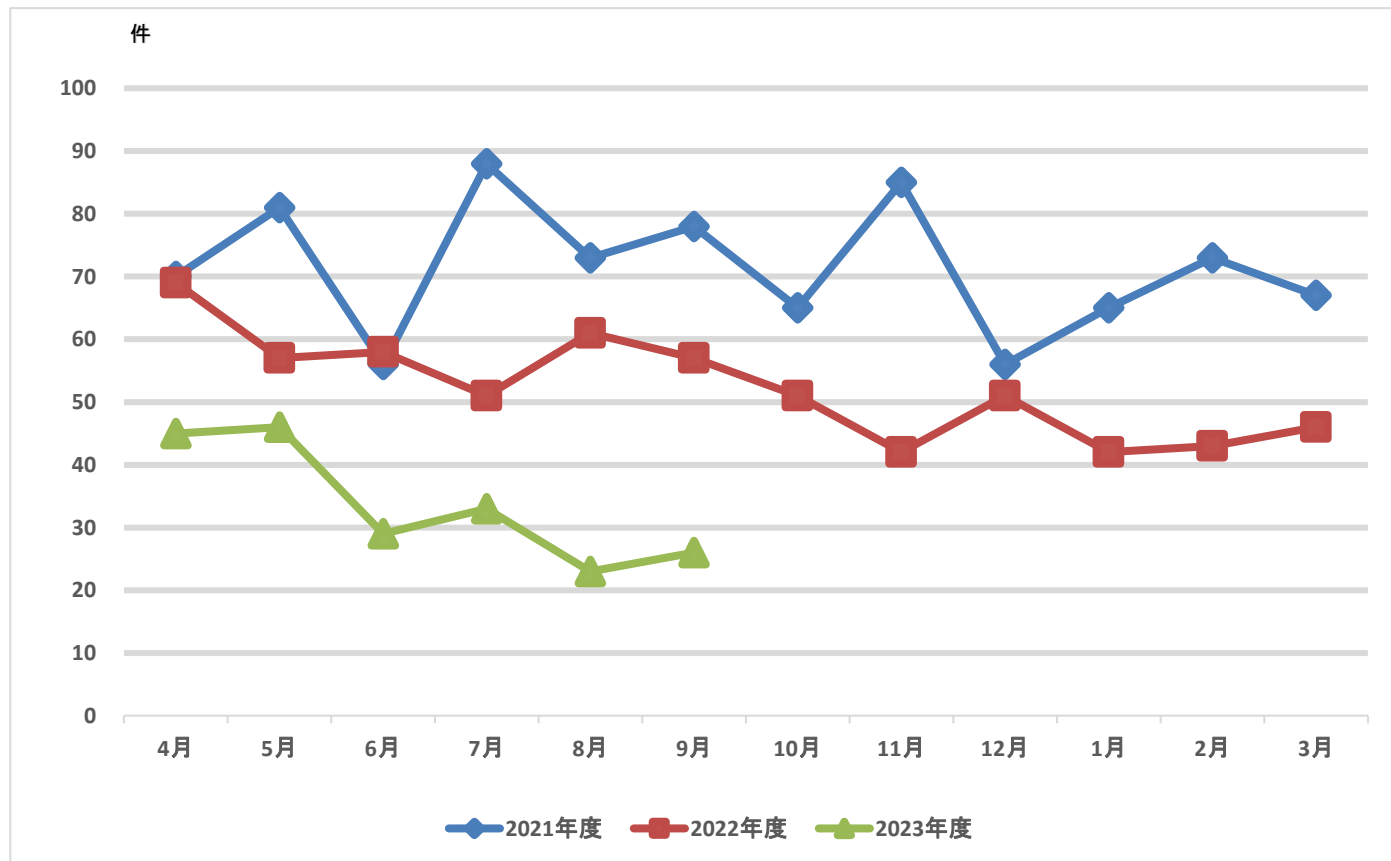
(参考 1) 銀行とりひき相談所受付件数 (2023年 9 月)

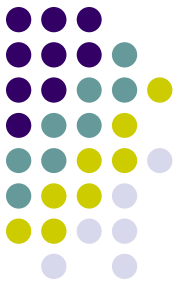
(単位：件)

項 目	① 相 談 ・ 照 会			② 苦 情		
		前月比	前年同月比		前月比	前年同月比
預金業務	7	2	▲ 9	1	0	▲ 1
(内信用不安)	1	0	▲ 1	0	0	0
貸出業務	2	1	▲ 4	0	0	▲ 1
貸出全般	0	0	0	0	0	0
消費者ローン	1	0	1	0	0	0
事業資金	0	0	▲ 3	0	0	▲ 1
住宅ローン	1	1	▲ 2	0	0	0
アパートローン	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
内国為替業務	1	1	0	0	0	▲ 1
手形交換	0	0	▲ 1	0	0	0
外国為替業務	1	1	0	0	0	0
チャネル業務	1	1	▲ 1	1	1	1
証券業務	1	1	0	0	0	0
保険業務	0	0	▲ 1	1	1	1
デリバティブ業務	0	0	0	0	0	0
その他の銀行業務	1	1	▲ 1	0	▲ 1	▲ 1
会員銀行	2	2	▲ 3	1	1	1
銀行協会	1	▲ 5	0	0	0	0
その他	4	▲ 3	▲ 11	1	▲ 1	1
(内金融犯罪関連)	4	▲ 1	▲ 1	1	▲ 1	1
小 計	21	2	▲ 31	5	1	0
合 計 (① + ②)				26	3	▲ 31



(参考2) 月別受付件数の推移





銀行との取引について知りたいこと・お困りのこと
「銀行とりひき相談所」へお電話ください。

銀行とりひき相談所
06-6867-9547

- ✓ 本資料の内容について、商用目的での転載・複製を行う場合は予め大阪銀行協会までご相談ください。転載・複製を行う場合は、出所を明記してください。
- ✓ 本資料に掲載されている情報の正確性については万全を期しておりますが、大阪銀行協会は、利用者が本資料の情報をを用いて行う一切の行為について、何ら責任を負うものではありません。